

長期的にめざす姿(長期ビジョン)

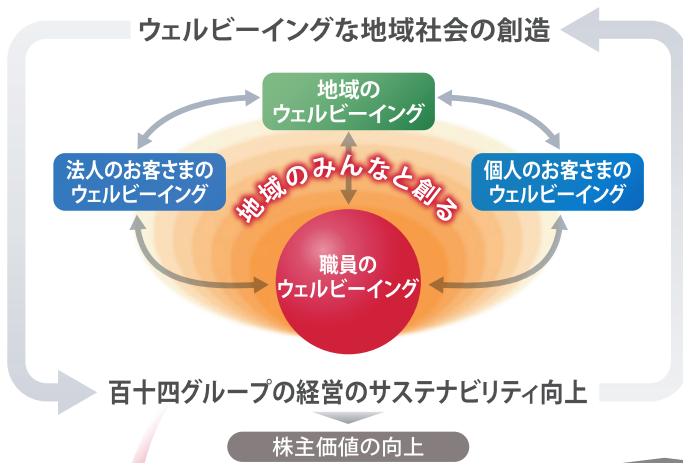
人口減少・超高齢化の進展に加え、脱炭素・循環型社会への移行や加速するデジタルシフトへの対応等、地域のサステナビリティに関わる課題が多様化・複雑化し、地域金融機関を取り巻く環境も急速に変化しております。このような環境変化の中で、私たち百十四グループが地域とともに持続的に成長するためには、長期的な視点で地域のサステナビリティに関する課題に積極的に取り組むことで、経営の持続可能性を高めていく必要があります。

こうした認識のもと、百十四グループは、サステナビリティに関する課題のうち優先的に取り組むべき重要課題を「百十四グループマテリアリティ」として特定するとともに、マテリアリティに取り組む先に見える長期的にめざす方向性として「長期ビジョン2030」を定めました。

この長期ビジョンからバックキャストした中期経営計画「創ろうい・い・よ」の各戦略の実行を通じて、ウェルビーイングな地域社会の創造と百十四グループ経営のサステナビリティ向上をめざしてまいります。

長期ビジョン2030

総合コンサルティング・グループの進化により、地域のみならずウェルビーイングな社会を創造する



… ビジョン実現により生み出す価値 …

環境・社会価値

グループマテリアリティに係るサステナビリティKPIの達成

経済価値

長期的にめざす水準 連結ROE5%程度 連結自己資本比率10%程度

株主価値の向上

百十四グループのマテリアリティに基づく事業展開

地域経済活性化への取組み

人生100年時代への対応

多様な人材が活躍・成長できる環境の整備

DXの実現と地域社会のデジタル化

気候変動等、環境課題への取組み

持続可能な経営基盤の構築

バックキャスト

中期経営計画「創ろうい・い・よ」

長期ビジョンの第1フェーズとして、成長エンジンとなる3つの変革(SX・HRX・DX)を進め、総合コンサルティング・グループの進化に向けた取組みを加速する。

3つの変革
-Transformation-

HRX
Human Resources

SX
Sustainability

DX
Digital

重点戦略

- 総合コンサルティング・グループの進化
- 職員のウェルビーイング向上
- 生産性の飛躍的向上
- 持続可能な経営基盤の構築